

『PCA 固定資産DX』

Ver.1.0 Rev.3.00 プログラムでの主な機能強化・仕様変更点

KDH190425

主な機能強化・仕様変更点は以下の通りです。
操作等の詳細については、オンラインヘルプ、またはPDFマニュアルをご覧ください。

《全体》

◇元号(令和)対応

申告書以外の各処理で、元号(令和)に対応しました。

《ファイル》

◇データの保守

登録済みのリース資産に設定されている消費税率を8%から10%に一括で更新する機能を追加しました。

《資産》

◇資産の登録

- ・資産の取得時に、取得年月日が消費税率10%改正施行日以降の場合は、10%の税率で消費税額が計算されるように対応しました。
- ・リース資産においては、リース料支払日時点の税率に10%を設定できるように対応しました。また、経過措置にも対応して、消費税率10%改正施行日以降も8%で消費税額を計上することもできるように対応しました。

互換性に関する変更点

◇データ領域の更新について

下記のデータ構造を拡張したため、データ領域のバージョンを「2.95」に更新します。

- ・税区分マスター
- ・資産(リース)

◇APIの変更について

下記のデータ構造を拡張したため、バージョンを更新します。

- ・税区分(バージョン「2」)
- ・資産(バージョン「3」)

◇汎用データの変更について

下記のデータ構造を拡張したため、バージョンを更新します。

- ・リース資産(バージョン「4.1」)